



百名小学校 保健室
令和5年11月30日(水)

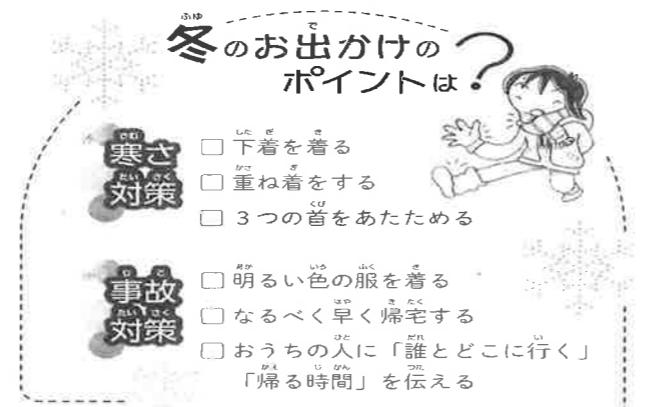


あっという間に12月です。少しずつ肌寒くなってきて、冬が近づいてきたなど感じる日も増えましたね。朝晩と昼間の気温差の影響か、鼻水や咳をしている子がちらほらみられるようになってきました。校内ではまだ流行はみられませんが、県内ではインフルエンザやプール熱がまだ流行中ですので、クリスマスや冬休みに向けて、健康に過ごして乗り切りましょう♪



部屋の空気が汚れていると、気分が悪くなったり、感染症にかかりやすくなったりします。窓を開ける、空気清浄器を使うなどして、換気をしましょう。

c: 少年写真新聞社 2013



12月1日 世界エイズデー

レッドリボンは、エイズへの理解(知ること)と支援(助けること)のシンボルです。エイズに対する差別や偏見をなくし、すべての人の心をつなぎ、助けたいという思いがこめられています。だれに対しても、思いやりの心を大切にしたいですね。12/1百名小でもレッドリボンをつけて過ごす予定です。

プライベートゾーンってなに?

他の人に見せたり、触らせたりしてはいけない大切な部分をプライベートゾーンといいます。知っている人でも、知らない人でも、プライベートゾーンに触れていいのは、自分と、病気の治療をするときだけです。



プライベートゾーンについて 子どもに伝える際のポイント



家族で話してみよう

学校では成長段階に合わせて性やエイズについてなど学習します。清潔や誕生、病気の予防やHIVとエイズ、二次成長や命の大切さ、差別や偏見についてなどです。今年は、4年生以上ではCAPプログラムを実施します。CAPとは、「安心」「自信」「自由」の権利があることを伝え、あらゆる暴力から自分で自分の身を守るために何ができるかを考えるプログラムになります。この機会に、ご家庭でもお話ししてみましょう。どんな話をしたらいいのだろう?とかまえてしまうかもしれませんのが、学校で習ったことや産まれた時の様子などからはじめてみてはいかがでしょうか?

エイズって、どんな病気?

エイズは、HIVというウイルスが感染し、ヒトのからだの病気と戦うしくみをこわしてしまう病気です。HIVは、とても弱いウイルスで、うつりにくく、からだに入りこむルートも限られているので、ふだんの生活で感染することはありません。ただ、ウイルスは血液の中にふくまれるので、ほかの人の血液には直接接さらないように、また、血が出るようなけがをしたときは、ほかの人へ血がつかないように、ふだんから気をつけるといいですね。

LGBTについても知っておこう

最近、テレビでよく聞くLGBTQって知ってる?自分のからだや心に違和感を感じている人は少なくありません。男の子だから、女の子だから、と区別

しなくても良いのです。

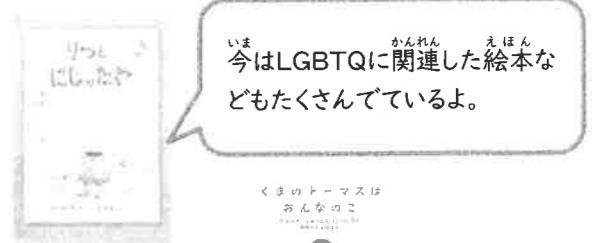
自分らしくすごせるために、わたしたちができることは、まず相手と違うことを認め受け入れことです。

L	レズビアン 女性同性愛者。 こちらの人は女性で、好きになる人が女性。
T	トランスジェンダー 生まれた別の性の特徴で決められた性別に違和感を持つ人。
G	ゲイ 男性同性愛者。 こちらの人は男性で、好きになる人が男性。
Q	クエッシュニング セクシュアリティが複数ない、注目づかない人々。 「クイア」という言葉の音質で、より少しその性の一つ。
B	バイセクシュアル 両性愛者。 好きな人が異性と同性の方、あるいは好きな人がどちらかわからない。

日本の人口に対して
10人に1人が
LGBTQとされています。
(2019年国勢調査LGBTQ推計調査結果)

見た目では
行動にも
カミングアウトの
勇気が無い、
ハードルが高い。
話していることが多い。

会ったことがないから知らないではなく、ごく身近にいるのがセクシュアル・マイナリティです。



くまのトーマスは
おんなのこ